

平成26年度事業計画書

I 肢体不自由児の福祉の増進を図る事業を実施する。

1 肢体不自由児への理解と療育思想を広く県民に普及する事業

(1) 「友情の絵はがき」「愛の絵はがき」「友情・愛のクリアファイル」等事業（継続） 予 算 1,144,000 円（25 年度予算 1,040,000 円）

社会福祉法人日本肢体不自由児協会及び各道府県肢体不自由児協会の主唱で、毎年11月中旬から1か月間全国一円に展開される「手足の不自由な子どもを育てる運動」の一環として、肢体不自由児・者に対する理解及び療育思想の一層の普及促進を目的に寄付を募り、寄付協力者に対して「友情の絵はがき」「愛の絵はがき」「愛と友情のクリアファイル」「愛と友情の3Dクリアファイル」を頒布し、肢体不自由児・者への理解及び療育思想の普及啓発を図るとともに、事業財源の確保に努める。

頒布予定数

友情の絵はがき	850 組（25 年度実績 681 組、24 年度実績 734 組）
愛の絵はがき	850 組（ “ 1,055 組、 “ 714 組）
クリアファイル	5,800 枚（ “ 6,402 枚、 “ 5,951 枚）
クリアファイル（3D）	1,500 枚（ “ 1,645 枚、 “ 1,418 枚）

【 収入 ： 26 年度予算額 1,474,800 円 25 年度予算額 1,476,400 円 】

(2) 「愛のタオル」事業（継続） 予 算 6,903,000 円（25 年度予算 6,705,000 円）

肢体不自由児に対する理解及び愛護療育思想の一層の普及啓発を図ることを目的に寄付を募り、寄付協力者に対して「愛のタオル」を頒布し、肢体不自由児への理解と療育思想の促進を図るとともに、事業財源の確保に努める。

頒布予定数 64,000 本（25 年度実績 69,620 本、24 年度実績 61,977 本）

【 収入 ： 26 年度予算額 12,400,000 円 25 年度予算額 12,000,000 円 】

(3) 肢体不自由児・者の書、絵画、写真などの作品展開催事業（「ふれ愛作品展」の開催事業（継続））

予 算 496,000 円（25 年度予算 356,000 円）

全国の「肢体不自由児・者の美術展」、「肢体不自由児のデジタル写真展」の入賞作品や県内の肢体不自由児を中心とした障害児・者の書、絵画、写真等の作品を展示し、応募対象者の生きがいの増進と一般の人々の肢体不自由児・者に対する理解と療育思想の促進を図る。

[新潟ふれ愛プラザ会場（新潟市）]

期 日：7月下旬～8月上旬（予定）

展示場所：新潟ふれ愛プラザ

展示作品：第32回「肢体不自由児・者の美術展」入選作品及び県内在住の入賞者の作品

肢体不自由児・者のデジタル写真展入選作品

県内在住の肢体不自由児・者の作品

[NEXT 21 アトリウム会場（新潟市）]

期 日：8月中旬～8月下旬（予定）

展示場所：NEXT 21 アトリウム（1F 入口ホール）※予定

展示作品：第32回「肢体不自由児・者の美術展」入選作品及び県内在住の入賞者の作品

肢体不自由児・者のデジタル写真展入選作品

県内在住の肢体不自由児・者の作品

(4) 援護活動等が顕著な者を表彰する事業（肢体不自由児援護表彰事業（継続））

予 算 176,000 円（25年度予算 200,000 円）

肢体不自由児に対する援護、療育思想の普及啓発を図り、援護活動を推進するため、肢体不自由児の友を助け、励ましながら共に学んだ児童・生徒・学級、肢体不自由児の療育・指導に顕著な功績のあった者、肢体不自由児の保護者として他の範となる努力や研鑽の著しい者及び、障害にもめげず勉学や療育に励み、他の児童、生徒の模範となる肢体不自由児等を表彰する。

被表彰者 10～15人程度

表彰式 2～3月頃（予定）

場 所 新潟市内

2 肢体不自由児に対して奨学金を給付する事業（肢体不自由高等学校奨学生採用事業（継続））

予 算 610,000 円（25年度予算 426,000 円）

一般の高等学校に在学している肢体不自由児の就学活動を支援するため、奨学金を無償で給付し、勉学の意欲を助長するとともに、肢体不自由児の健全な育成と家庭への援助を図る。

採用予定人員	10人（25年度実績8人）
奨学金	1人60,000円（25年度と同額）
振込手数料等	10,000円（25年度実績6,457円）

3 肢体不自由児の生活向上のための講習会等の開催事業

(1) 肢体不自由児夏期訓練事業（継続）

予 算 351,000円（25年度予算 351,000円）

夏期期間を利用して肢体不自由児及びその保護者に集団生活の機会を与え、子ども同士の心のふれあいや親同士の親睦と正しい療育知識の取得の指導訓練を行う。

新潟県肢体不自由児者父母の会連合会に事業を委託する。

委託費	350,000円
通信運搬費等	1,000円
開 催	10か所で開催予定

(2) ボランティア講習会開催事業（継続）

予 算 83,000円（25年度予算 126,000円）

肢体不自由児等への理解の促進や、自立と社会参加の促進を進めるため、肢体不自由児を支援するボランティアの輪を広げることを目的として、学生をはじめ広く一般に周知しての講習会を実施する。

開催回数	年1回
参加者	30人程度

(3) ピアカウンセリング事業（休止）

予 算 0円（25年度予算 0円）

肢体不自由という障害を有しながら様々な分野で活躍している方や、社会的に自立した生活を営んでいる方（＝ピア・仲間）による相談や研修会を行い、肢体不自由児の自立と社会参加促進に資する。

(4) 「ふれあいの集い」開催事業（継続）

予 算 273,000 円（25 年度予算 266,000 円）

在宅の肢体不自由児と地域の小・中学生の交流を通じて障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の理念の普及を図るとともに、肢体不自由児への理解と心のバリアフリーの育成を図ることを目的にスポーツ教室やレクリエーション等を行う。（車椅子バスケットボールの大会を開催予定）

開 催 年 2 回
参加予定者 各 30 人程度
開催場所 選定中

(5) 肢体不自由児休日等支援事業（継続）

予 算 313,000 円（25 年度予算 315,000 円）

在宅の肢体不自由児が休日や長期休暇期間において、自主性・社会性等を培う場を提供し、有意義な休日を送れるよう、大学生などのボランティアが企画・運営するレクリエーションを開催し、在宅の肢体不自由児を支援する。併せて、保護者に対して、介護からの解放等による疲労の回復や社会参加の促進を図る。

開催回数 年 6 回（25 年度 6 回）
会 場 県立東新潟特別支援学校、北地区コミュニティセンター、
新潟ふれ愛プラザ など

4 肢体不自由児に生活の意欲と活力を与える活動、団体への助成事業

(1) 肢体不自由児を激励するイベントに助成する事業（肢体不自由児激励事業（継続））

予 算 604,000 円（25 年度予算 604,000 円）

肢体不自由児の生活に意欲と活力を与えることを目的に、保護者団体が行う各種イベント等の事業に対し助成を行い、その活性化を図る。

交付予定 16 団体（25 年度実績 13 団体）
1 団体当たり 37,000 円以内（25 年度と同額）
振込手数料等 12,000 円（25 年度実績 6,030 円）

(2) 学生ボランティアサークルに助成する事業（学生ボランティアサークル助成事業（継続））

予 算 205,000 円（25 年度予算 206,000 円）

主に肢体不自由児を対象にボランティアで支援活動を行っている学生ボランティアサークルに対し活動費の助成を行い、肢体不自由児の援護の活性化を図るとともに、学生ボランティアサークルの強化を図る。

交付予定	4 サークル	(25 年度実績 4 サークル)
1 サークル当たり	50,000 円以内	(25 年度と同額)
振込手数料等	5,000 円	(25 年度実績 2,371 円)

(3) 障害者スポーツ参加促進事業 (休止)

ア スポーツ大会観戦等に助成する事業

予 算 0 円 (25 年度予算 0 円)

障害者スポーツを応援・参加するサポーターになってもらえるよう、障害のある者とその介護者等のスポーツ大会観戦等にかかる費用に助成を行い、障害者スポーツへの関心と普及・啓発を図るとともに、障害者の積極的な社会参加を促進する。

イ スポーツ用品等購入に助成する事業

予 算 0 円 (25 年度予算 0 円)

障害者が利用可能なスポーツ施設(社会福祉施設を含む)に対して、肢体不自由児・者が参加資格のあるスポーツに係る用具の購入費用に助成を行い、障害者スポーツの啓発・普及を図るとともに、障害者スポーツへの参加促進を図る。

(4) 肢体不自由児関係団体支援事業 (継続)

予 算 152,000 円 (25 年度予算 152,000 円)

心身障害者の福祉の増進のため活動を行っている、日本筋ジストロフィー協会新潟県支部等に対して活動費等の助成を行い、団体の活動強化、育成強化を図ることにより、肢体不自由児への支援を促進する。

助成額	(社) 日本筋ジストロフィー協会新潟県支部	150,000 円 (25 年度と同額)
振込手数料等		2,000 円 (25 年度実績 525 円)

(5) 肢体不自由児交流事業 (休止)

予 算 0 円 (25 年度予算 0 円)

肢体不自由児が大勢の人とふれあいながら、社会性と社会参加への意欲の向上を図ることを目的に、活発な活動を継続的に行っている団体に活動費を助成し、肢体不自由児への援護活動を支援する。

(6) 社会参加交流体験研修事業（継続）

予 算 137,000 円（25 年度予算 137,000 円）

新潟県肢体不自由児者父母の会連合会が、肢体不自由児者の社会参加促進、社会交流の向上を目的に行う研修会に対して助成し、社会参加、社会交流の一層の向上を図る。

開催回数	年 1 回
会 場	選定中（25 年度 南区白根健康福祉センター）
助成額	135,000 円（25 年度と同額）
振込手数料等	2,000 円（25 年度実績 604 円）

II 役員会等

- 1 監事会 監事会は 5 月に開催し、決算の監査を行うほか、評議員会に提出すべき議案及び書類について監査する。
- 2 理事会 5 月に決算、3 月に予算を審議する通常理事会のほか、必要に応じ随時開催する。
- 3 評議員会 5 月に決算審議の定時評議員会、3 月に予算審議の臨時評議員会を開催するほか、役員の選任など必要に応じ随時開催する。

III その他法人会計に関わる事業

(1) 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会 HP の管理（継続）

予 算 21,000 円（25 年度予算 21,000 円）

当協会の HP を随時更新し、事業内容の周知に努めるとともに各種事業の参加促進及び愛護療育思想の普及に努める。

URL：<http://www.k2.dion.ne.jp/~sinsikyo/>

メールアドレス：sinsikyou@r3.dion.ne.jp

(2) 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会パンフレットの作成

予 算 180,000 円（25 年度予算 0 円）

パンフレットにより、当協会の事業内容の周知に努めるとともに各種事業の参加促進及び愛護療育思想の普及に努める。